

熊野町情報セキュリティ強靱化対策システム再構築事業 公募型プロポーザル 評価基準

1 審査項目及び配点

審査項目及び各項目の配点は次のとおりとする。

審査項目	評価事項	配点
要求仕様評価点	要求仕様確認表の各項目を評価	480
価格評価点	$(\text{構築上限額} - \text{提案価格}) / (\text{構築上限額} - \text{最低提案価格}) \times 600$ 点	600
審査員個別評価点	全審査員の平均点 (一人 120 点)	120

2 審査項目ごとの審査方法及び評価基準

審査項目ごとの審査方法及び評価基準は次のとおりとする。

○要求仕様評価点評価基準

提出された要求仕様確認表に基づき事務局が採点を行い、審査委員会において決定する。

(480 点満点)

項目	配点	評価内容
1 調達の概要	70	・本町が求める目的や課題解決をおこなえる提案が記載されているか。
2 業務機能要件	90	・仕様書「3 業務機能要件」に沿った提案内容が記載されているか。
3 情報システムの機能要件	180	・仕様書「4 情報システムの機能要件」に沿った提案内容が記載されているか。
4 情報システムの構成要件	60	・仕様書「5 情報システムの構成機能要件」に沿った提案内容が記載されているか。
5 構築要件	50	・仕様書「6 構築要件」に沿った提案内容が記載されているか。
6 運用管理保守要件	20	・仕様書「7 運用管理保守要件」に沿った提案内容が記載されているか。
7 納入要件	10	・仕様書「8 納入要件」の記載に従い運用サポート内容が具体的に記載されているか。

○価格評価点

提出された見積書に基づき事務局が採点を行い、審査委員会において決定する。
計算方法は、1に記載のとおり。

○審査員個別評価点

提出された企画提案書等の内容とプレゼンテーション及びヒアリングに基づき各審査員が採点を行う。

(120 点満点)

審査項目	配点	評価内容
1 業務内容の理解度	20	・業務の目的や内容について十分に理解しているか。
2 構築方針	20	・情報セキュリティを取り巻く昨今の情勢を反映しつつ、町の課題を解決し、安定運用が期待できる提案となっているか。
	20	・運用期間である5年後を見越した提案となっているか。
3 専門的知識	20	・業務遂行のために必要な専門知識を有しているか。
4 業務遂行の安定性	20	・業務を安定的に遂行できる実施体制、実施スケジュール等の業務環境となっているか。 ・資格、経歴等を有した監理技術者が配置されているか。
5 利用者目線での提案	20	・現システムでの課題を踏まえ、利用者にとってメリットのあるシステムが提案されているか。

3 最低基準点

企画提案内容の水準を確保するため、本評価基準に基づく評価値（各審査項目の得点の合計点をいう。）の100分の60以上の点を最低評価基準点として設定する。